

6月1日～7日は「水道週間」 「飲み水を 未来につなごう ぼくたちで」

私たちの生活に「水」は欠かせません。蛇口を開ければ当たり前のように出てくる水。
6月1日～7日は水道週間です。この機会に、水についてあらためて考えてみましょう。

■土岐市の水道事業

昭和28年に事業認可を受け、土岐津町を給水範囲として給水を開始しました。その後、給水範囲を広げ、平成14年度には濃南地区を含む市内全域に拡張しました。

市が利用できる水の権利は、牧尾ダム、味噌川ダム、阿木川ダムにあり、水は県が経営する東部広域水道から購入しています。木曽川から取水して中津川市の浄水場できれいにし、市内5カ所の受水池に送ります。受水池の水は、ポンプや配水池を経て皆さんの家庭や学校などに届けられます。

■定期的に漏水点検を

敷地内や宅内にある水道管から漏水していたら大変です。水道メーターを見て、漏水の点検をしてみましょう。

〈漏水の点検方法〉

- ①全ての水道の蛇口を止める。
- ②メーターのパイロットマークを確認する。

パイロットマークが回転していたら漏水の可能性があります。市水道工事指定店に修理を依頼してください。



パイロットマーク

水道メーターの取り替え

取り替え作業は、市が発行する身分証明書を携帯する作業員が行います。皆さんの敷地内での作業となりますので、ご協力をお願いします。また、メーターボックスや止水栓の上に車や物を置かないようにしてください。

調査期間 6月上旬～7月中旬

作業期間 7月3日(金)～17日(金)

対象地区 土岐津町

対象家屋 対象地区でメーターの検定期間が満了する約800軒

暑い夏、水道水をおいしく飲むコツ

●沸騰させる

沸騰させることで残留塩素を減らせます。

●冷やす

水温10～15℃が最もおいしく感じられるといわれています。

●レモン果汁を入れる

レモンに含まれるビタミンCが残留塩素を減らします。コップ1杯に1、2滴程度が目安。

※塩素が減った水は、早く使い切ってください。

Q 水道水はどうして安心して飲むことができるの？

A 水道水は、法律で塩素による消毒をすることが定められています。塩素により雑菌等を消毒することで、皆様に安心して飲んでいただく事ができます。

